

製品名: PCNA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83031**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	28.7kDa

抗原情報

遺伝子名	PCNA
別名	PCNA
遺伝子 ID	5111.0
SwissProt ID	P12004
免疫原	大腸菌で発現したヒト PCNA (AA: 53-196) の精製組換え断片。

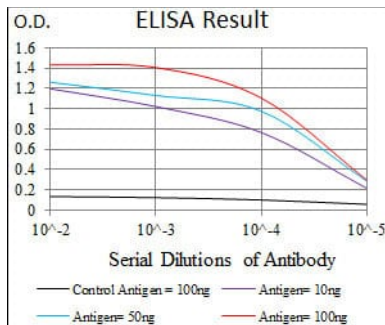
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は核内に存在し、DNA ポリメラーゼの補因子です。コードされるタンパク質はホモ三量体として作用し、DNA 複製におけるリーディング鎖合成の進行性を高めます。DNA 損傷にตอบสนองして、このタンパク質はユビキチ

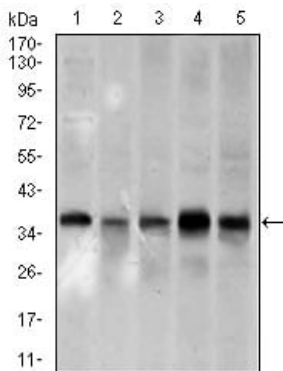
ン化され、RAD6 依存性 DNA 修復経路に関与します。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする 2つの転写バリエーションが見つかっています。この遺伝子の偽遺伝子は、4番染色体と X染色体上に記載されています。

研究分野

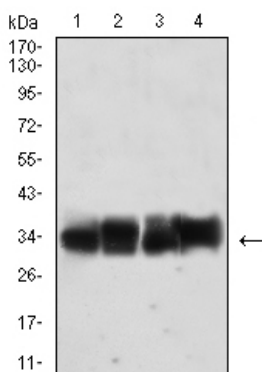
画像データ



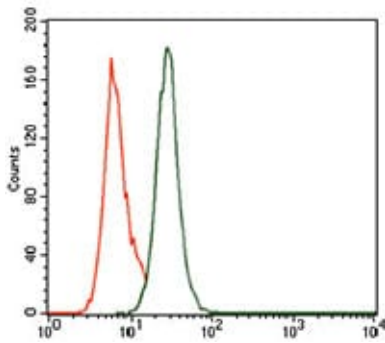
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



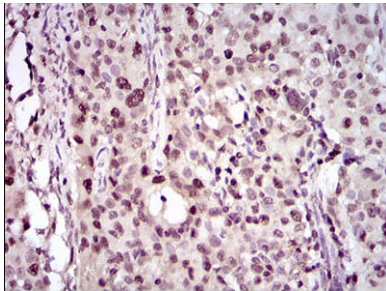
A431 (1)、HeLa (2)、HepG2 (3)、Raji (4)、および MOLT4 (5) 細胞溶解物に対する PCNA マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



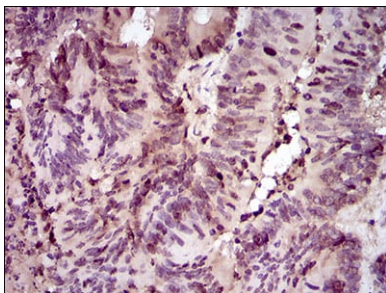
81505(1)、KO-SF(2)、RSC-96(3)、NIH/3T3(4)細胞溶解物に対する PCNA マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



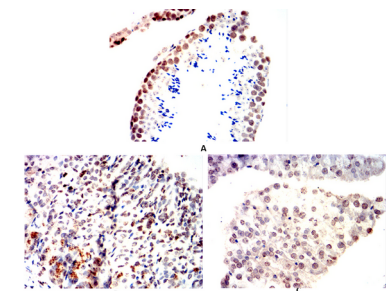
PCNA マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した MOLT4 細胞のフローサイトメトリー分析。



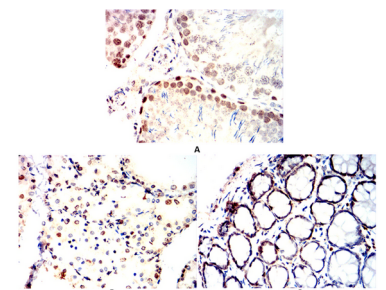
DAB 染色による PCNA マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



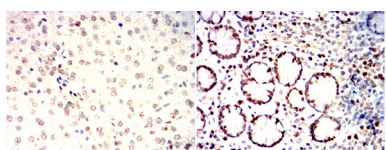
DAB 染色による PCNA マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による PCNA マウス mAb を使用した、パラフィン包埋マウス精巣(A)マウス胃(B)マウス脾臓(C)の免疫組織化学分析。



DAB 染色による PCNA マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ラット精巣(A)ラット甲状腺(B)ラット結腸(C)の免疫組織化学分析。



DAB 染色による PCNA マウス mAb を使用したパラフィン包埋ウサギ肝臓(A)ウサギ結腸(B)の免疫組織化学分析。

